



健診センター

【健康診断】つて、何の為にするの？



そう疑問に思われた方はおられませんか(答えはページの左下にあります)。

まず、健康診断を受けるタイミングについてですが、ご自身の体調が良い！と感じておられる時が一番おすすりです。重要なことは【早期発見】と【早期治療】です。自分自身が体調に不安がない時、症状が何もない時、そんな時こそが【早期発見】に繋がっていくと考えます。

【症状が出てきた】という状態ではない時に、どうぞ健康診断を受けていただけたらと思います。

そしてもう一つ大切なのが【経年管理】だと考えます。同じ病院で毎年受けること、これによりご自身のデータがしっかりと管理されわずかな体重・身長・数値の変化をも発見することが可能となります。検査項目や胃カメラ等の所見にも、もちろん大切な役割を担ってくれます。青山病院健診センターでは、過去2年間のデータを1枚の健診結果に載せてお渡ししています。皆様、ぜひ健診を受けていただけて健康な生活を維持されることを担当職員一同心から願っています。

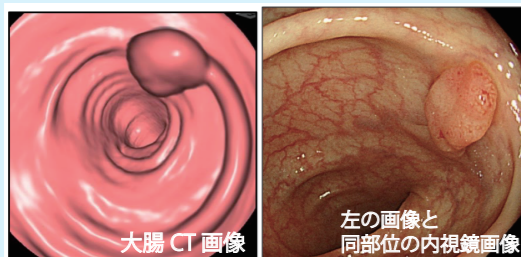
青山病院で受けられる健診コース

総合健診コース	CT・エコー、胃部内視鏡・大腸内視鏡検査やその他の血液検査等幅広い項目を含めた健診コースです。
企業特別健診コース	ご自身でオプション項目を付け足していただき、自分の希望により近い健診コースにできます。(胃カメラor胃透視を選択)
生活習慣予防健診	協会けんぽの被保険者様は、¥5,282にて生活習慣病予防健診を受けていただけます。
定期健診	労働基準衛生法で定められた健診となります。年齢に関係なく受けていただけます。
雇入時健診	入社前後に受けていただく健診です。健診結果はご本人様用と会社様用の2部をお渡しいたします。
特定健診・住民健診	加入している医療保険(国民健康保険・社会保険・後期高齢者等)が定めている健診です。藤井寺市・羽曳野市の住民健診も併せて受けていただけます。

大腸CT検査でがんの早期発見を!

令和4年、日本での部位別がん死亡者数は、大腸がんで女性1位、男性2位となりました。しかし、大腸がんは、早期に発見・治療することにより、比較的完治しやすいがんの一種です。早期発見のための検査として大腸CTが今注目されています。令和4年度より青山病院で大腸CT検査を受けていただけるようになりました。大腸カメラよりも下剤を飲む量が少なくなり、検査時間も短くなりました。家族でがんにかかった人がいるから不安などという方はぜひ一度健診センターにお問い合わせください。

(大腸CTの費用:健診代+¥33,000)



健診センター待合室

健診センターが発足して4ヶ月が経ちました。専用待合室には、手荷物を預けていただくロッカーを常設しています。お支払いもこの待合室でご精算いただいています。

待ち時間が発生しないよう迅速な対応に努めています。

答え「健康診断の目的は早めに身体の不調や病気がチェックできること。」
そのころは「身体の負担、お金の負担、家族の負担が小さくなること。」



健診センター長

北江 秀博



【資格・所属学会】

日本内科学会 総合内科専門医・指導医
日本消化器病学会 専門医・指導医
日本消化器内視鏡学会 専門医・指導医

健診担当医師

月曜日～木曜日 午前・午後
北江 秀博(健診センター長)

金曜日 午前のみ
樋口 和秀(理事長)
野田 雅史(副院長)

医師の他、看護師・保健師・放射線技師
検査技師・管理栄養士・事務員と多くの
職種と連携して行っております。

健診で嬉しくない結果が出たらどうする？
健診結果を見る前つて、どきどきしませんか。どうしても健診結果に一喜一憂してしまいますよね。健診結果で要精密検査が出た時、とつさに「この病院で何を受ければいいのか」となった時、青山病院健診センターへお問い合わせください。
青山病院で健診を受けていただいた方には、丁寧に説明し、ご希望があれば他院への紹介状の作成・ご予約をお取りします。健診後も万全のフォローアップ体制で皆様の健康をお守りします。

